

河内野くすの木学園・第七中ブロック
寝屋川市立 堀溝小学校



2019年
校長 吉永 均

2019年度 堀溝小学校の目指すもの

つ な が り

「堀溝家」—チーム堀溝小学校—



堀溝小学校は本年度50周年を迎えます。堀溝小学校校区は温かな保護者、温かな地域の方々、そして温かな教職員が存在するマンパワーが自慢の学校です。50周年という記念すべき年にそのような堀溝小学校の素晴らしさを生かした学校運営目標「つながり」を策定しました。

50周年事業を通して、より地元、堀溝小学校校区に愛着と誇りを持ち、将来、地元につながり、根付く自尊感情の高い子どもたちを育てるため、子どもたちを中心に置いて、学校と保護者と地域の方々が同じベクトルの強固なつながりで結ばれる学校づくりを目指したいと考えています。

副題に「堀溝家」と命名したのは、堀溝小学校の子どもたちとそれを取り巻き、支える学校、保護者、地域の方々全てが、温かな家庭のような関係でありたいと願ったからです。個々が孤立することのないよう、組織的にチームで子どもたちを育てていきたいと思えます。ご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

【具体的施策】

- ① 児童の命を第一に考える学校をつくります。
「生指主任」のポストを新設し、いじめ事象や虐待事象を未然防止、早期発見、迅速対応、食のアレルギー対応、交通事故対応、不審者対応等にも学校全体で組織的、計画的、積極的に取り組み、児童の命を最優先に考えます。
- ② 児童が通いたい、保護者が通わせたい、地域の方々が誇りに思う学校をつくります。
- ③ 「地域学習」(堀溝家)・・・50周年事業を一つのきっかけに、温かな家庭をイメージした教職員、保護者、地域の方々が一つとなった「チーム堀溝家」の学校づくり
「学校と保護者と地域の三位一体」の教育をめざします。地域でお世話になっている方々を先生にお招きして、地元寝屋川、地元堀溝に根付く児童の育成を目的とした地域学習「寝屋川学」「堀溝学」を進めます。
- ④ 「心の教育の推進」・・・全ての学びの基礎となる心の教育に力を入れてまいります。
○人権学習—「自己肯定感・自己有用感の育成」を目標に自分を大切にすることを育成すると同時に「ともに学び、ともに生きる」ことができるよう「みんな違ってみんないい」の考え方で他者理解ができる児童の育成に努めます。
○道徳教育—道徳的実践力を高めるために「特別の時間 道徳」での授業のあり方の改善を推し進めるとともに全ての教科において道徳教育を推進してまいります。
- ⑤ 一流の専門分野で活躍されている方をお迎えした様々な体験学習(ほんまもん学習)を実施して、児童に学習への関心や意欲を高めるとともに児童の未来、新しい時代に必要となる「生きる力」の育成のために、「学力」「心力」「体力」の向上に努めます。「学力」については「書く力の育成」を主として、国語力の向上やコミュニケーション能力の向上を目指します。また、読書教育も推進してまいります。